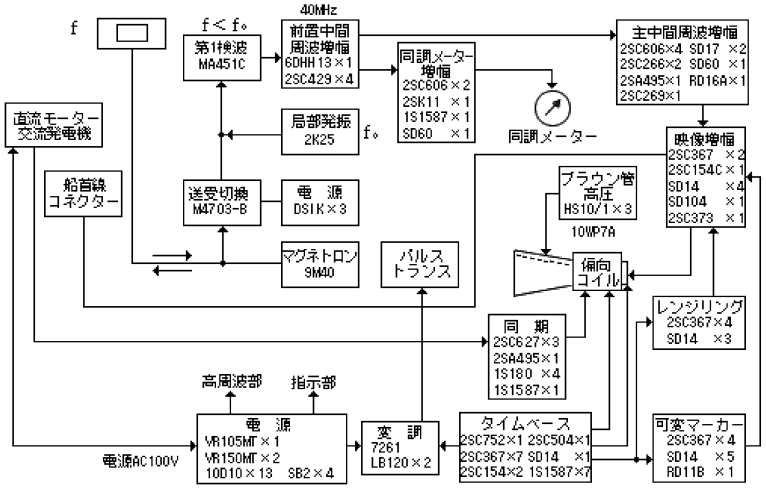
16　８の欄は、次によること。

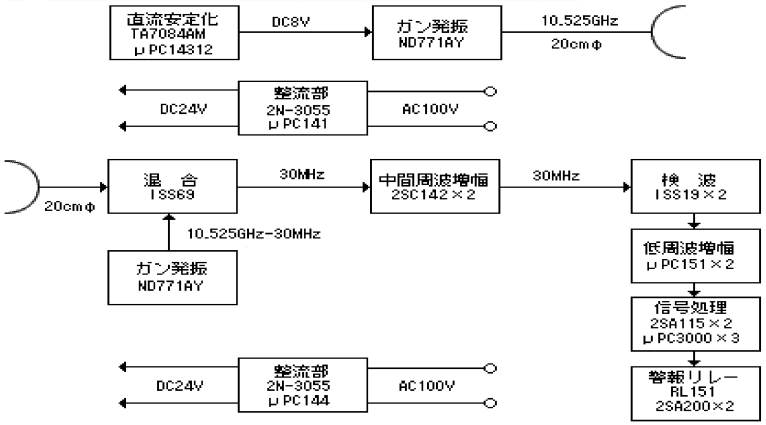
⑴　無線設備系統図の図面のうち送信機に係るものは真空管、半導体又は集積回路の名称及び用途、各段の周波数、発振周波数から発射電波の周波数を合成する方法並びに電源の電圧を、受信機に係るものは真空管、半導体又は集積回路の名称及び用途、各段の周波数（受信周波数と第１局部発振部の周波数との高低の関係を含む。）を記載すること。

（記載例）

ア　無線航行業務の無線局に使用するための無線設備の場合



イ　無線標定業務の無線局に使用するための無線設備の場合



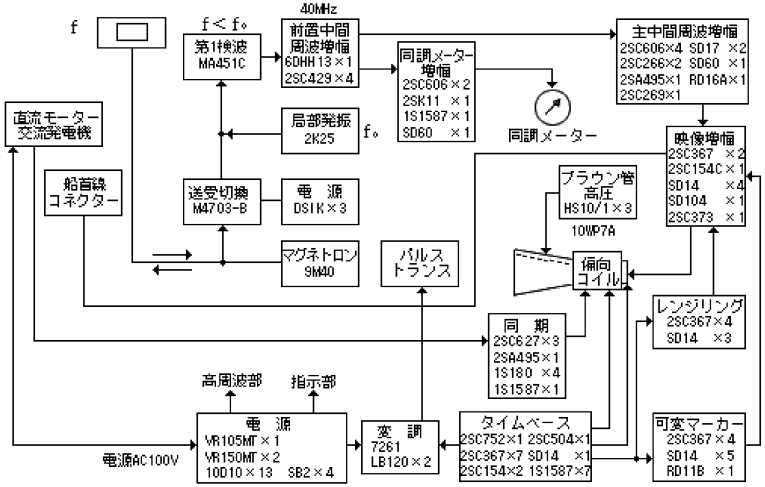
⑵　７の欄の⑵④で申告した無線設備について、工事設計（送信機の定格出力、発射可能な電波の型式及び周波数の範囲に係る部分に限る。）を記載した資料を添付すること。

［17　略］

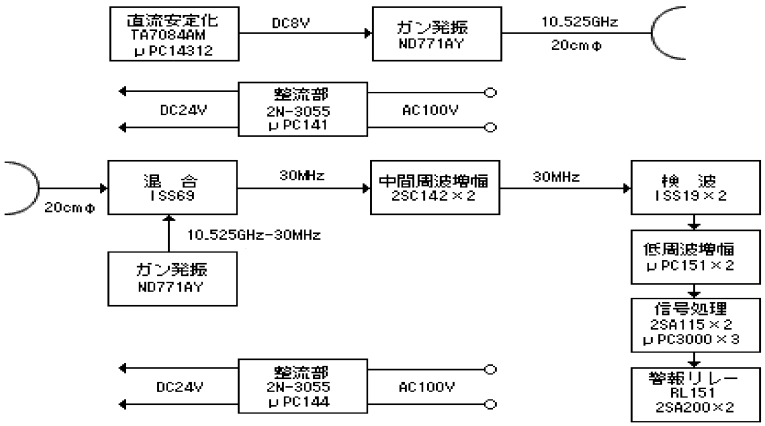
16　無線設備系統図の図面のうち送信機に係るものは真空管、半導体又は集積回路の名称及び用途、各段の周波数、発振周波数から発射電波の周波数を合成する方法並びに電源の電圧を、受信機に係るものは真空管、半導体又は集積回路の名称及び用途、各段の周波数（受信周波数と第１局部発振部の周波数との高低の関係を含む。）を記載すること。

（記載例）

⑴　無線航行業務の無線局に使用するための無線設備の場合



⑵　無線標定業務の無線局に使用するための無線設備の場合



［17　同左］